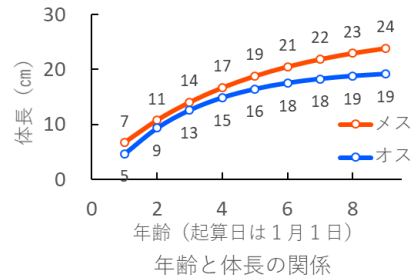


ミギガレイ（地方名：にくもち）

1 生態

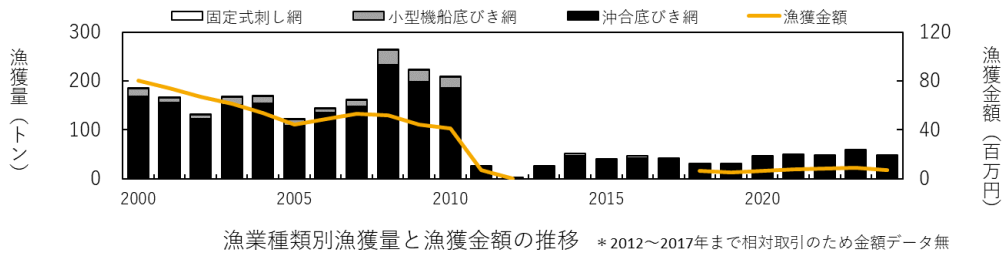
- ・北海道南部以南の日本各地に分布し、福島県沖では主に水深100～300mに生息します。産卵に伴い深浅移動します。
- ・成熟年齢について、満2歳から産卵活動に加わり、4歳以降にはすべての個体が産卵活動に加わります。産卵期は10月～2月で、盛期は11～12月です。1産卵期に複数回に分けて産卵を行います。
- ・主に多毛類、甲殻類などを食べます。

* 福島県水試研究報告第8号（1999）により右図を作成



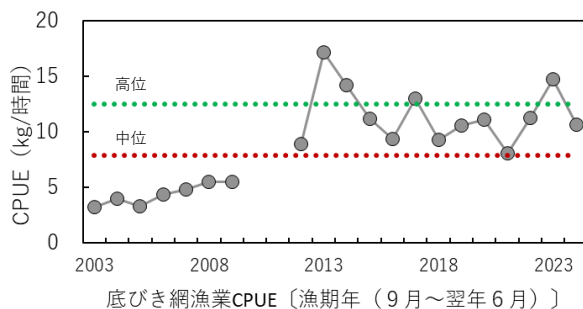
2 漁業に関する情報

- ・主に沖合底びき網で周年漁獲されています。
- ・2024年（令和6年）の漁獲量は48トン、金額は6.9百万円でした。
- ・2011年3月の震災以降、操業自粛により水揚げはありませんでしたが、2012年（平成24年）11月から再開されています。



3 資源の状態

- ・資源の水準：中位、資源の動向：横ばい
- ・底びき網漁業のCPUE（曳網1時間あたりの漁獲量）は、2013年漁期をピークに減少し、中位で横ばいに推移しています。



4 資源管理の取組み

- ・現在、実施されている取組みはありません。